

平成26年12月3日

日刊工業新聞 掲載記事

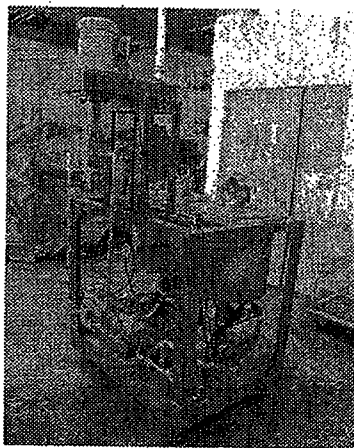
# 複数液剤瞬時に攪拌

櫻製作所  
産業用特殊ミキサー開発

櫻製作所（大阪市淀川区、井上正基社長、06・6302・5321）は、複数の液剤を瞬時に混ぜ合わせる産業用特殊ミキサーを開発した。高吸水性樹脂（SAP）や

リチウムイオン電池材料製造工程の利用を想定。パッシブが主流の工程を連続生産に切り替えられる。価格は500万円（消費税抜き）から。ラインでの採用に向け小型

のテスト機を貸し出す。2015年度に発売し初年度10台、19年度20台の販売を目指す。1分間に500〜2000回転する攪拌棒が回転してムラなく攪拌す



る。テスト機は1分当たり3リットルの材料を混ぜ合わせる。攪拌棒全体と突起物（ピン）の形状を工夫。ゆっくりした回転速

度で効率的に混ぜるよう設計し、攪拌前後の温度変化を3度C以内に抑えた。ポリマー剤やリチウムイオン電池の負極材料は

複数の液剤を瞬時に混ぜ合わせる産業用特殊ミキサー

世界的に需要が増えている。だが、攪拌工程に最適な連続生産が可能な機械装置がないため、大量生産の課題になっているという。

櫻製作所は今後、別用途での採用も狙ってマーケットイング活動を活性化させる。特殊ミキサーの開発には大阪府の「ものづくりイノベーション支援助成金」を活用した。